



# てとて



学校・家庭・地域をつなぎ  
子どもの学びをふかめる  
コーディネーター通信

発行者: 釧路市立大楽毛小学校  
地域コーディネーター本間直美  
発行日: 令和元年12月25日 第10号

## 大楽毛小学校 ブックフェスティバル

12月11日、釧路市中央図書館、市教育委員会、地域コーディネーター、本校おはなし会、学校が提携し子ども達に本に親しんでもらう企画「ブックフェスティバル」が開催されました。

体育館に広げられた1200冊の本の中から1人3冊までの貸出。低学年・高学年にわかれて行われました。

あつという間に3冊決めて床に座って読みふりる子、なかなか決められずぐるぐるまわっている子...そんな中でとても印象に残ったのは、6年生が読み聞かせをしている光景でした。そこには楽しそうな子ども達に交じり、校長、教頭先生の姿がありました。とてもあたたかな時間が流れていました。

その他にも図書館ボランティアの朗読サークルVEGAの皆さんによる朗読会や図書館職員の方による子ども達の読書に関する講話が保護者向けに行われる等、盛り沢山の一日となりました。

立地的に、図書館に行く機会が少ないかと思いきや、中央図書館以外にも、コア片取図書室長期休み以外でなら、大楽毛中学校図書室も第24水曜日午前10時から12時まで一般開放されています。家の中で過ごす時間が長い冬休が一度足も運んでみてほしい!!



## つなひき大会

11月30日、大楽毛地区健全育成協議会主催の「つなひき大会」が開催されました。素足になって綱を力いっぱい引く子ども達。寒さも吹き飛ばす大会となりました。「つなひき大会」終了後、天気スポーツクラブの皆さんによる「ミニテニス大会」が行われ地域のみなさんの協力により、大盛況の一日となりました。ありがとうございました。



## 学校支援ボランティアおはなし会 = 周年祭 =



11月27日、今年16周年を迎えたおはなし会の周年祭。今回は、宮西達也、恐竜シリーズ「あいさつことあいさつされること」を披露。着ぐるみの恐竜が登場すると、子ども達はお話の世界に一気引きこまれていきました。

ずるがしくて、きらわれもので、ひとりぼっちの恐竜が、おおきくて、おいしそうなたまごをかかえているうちに、愛しい気持ち芽生えるお話。子ども達の心に愛の種を蒔くことほできたでしょうか?



## サンタトケオラフも Xmas.ver やって来た!!

令和元年、最後のおはなし会。サンタさんから子ども達へのプレゼントは、絵本のカバーを使った手づくりのしおり。6年生から1年生まで全学年トケオラフに引かれ赤いしおりに乗って届けました。1年生には、ひとりひとり手渡され大切に手に握り図書コーナーへ冬休みの本を借りに行きました。

一体、どんな本を選んだのかな?

サンタせん  
トケオラフ  
オラフ~  
ありがとう



釧路市立大楽毛小学校  
ホームページ

釧路市 大楽毛小